

小型衛星でデブリに接近、捕獲を目指す



デブリ除去事業に活用するデブリ接近技術及び デブリ捕獲機構の実証

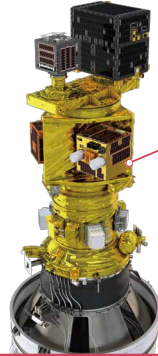
デブリ捕獲システム超小型実証衛星 DRUMS

川崎重工業株式会社

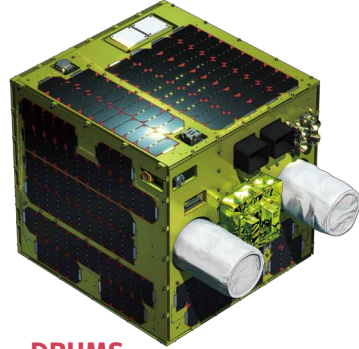
超小型衛星

今回の実証では、デブリ（宇宙ごみ）を取り除くための機器を実際に宇宙空間で作動させ、デブリに見立てた小さなターゲットに接近させ当てるという実験を行います。

現在はデブリの除去を進めていますが、将来は他の衛星への燃料補給、修理など、軌道上で行う様々なサービスの展開を目指します。



搭載



DRUMS

デブリ捕獲システム超小型実証衛星

インタビュー



小型衛星を用いてスペースデブリへの接近と捕獲の技術実証を行い、軌道上サービスへの事業拡大を目指す

川崎重工業株式会社
航空宇宙システムカンパニー 航空宇宙ディビジョン
防衛宇宙プロジェクト総括部 宇宙システム設計部
宇宙計画課 丸山 辰也
山崎 裕司



超小型人工衛星のマイクロISS化の実現へ

超小型人工衛星のマイクロISS化実現へ向けた 衛星バスシステムの軌道上実証

多目的宇宙環境利用実験衛星 TeikyoSat-4

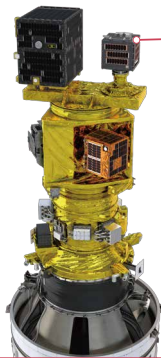


帝京大学

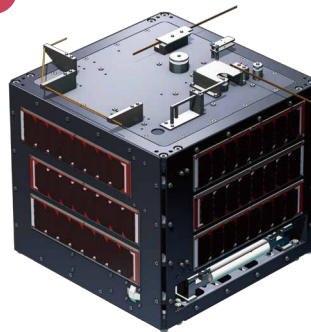
超小型衛星

超小型衛星の中にISS（国際宇宙ステーション）のような実験場を再現します。超小型衛星であれば、ISSよりも低価格で実験ができるようになるでしょう。

今回の実験では、ISSと同じような気圧、最適な温度・湿度に保たれた環境を超小型衛星の中に作り、細胞性粘菌の観察にチャレンジします。



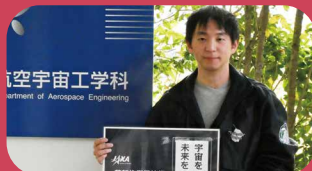
搭載



TeikyoSat-4

多目的宇宙環境利用実験衛星

インタビュー



超小型人工衛星のマイクロISS化実現を目指して、軌道上で生物実験を行う

帝京大学 理工学部 航空宇宙工学科
河村 政昭 准教授

